



PRESS RELEASE

令和 7 年 1 月 23 日

**市民公開講座「第 9 回小児・AYA がんフォーラム in 岡山」を開催
がんを体験した人々の「今、そしてこれからの支え続ける」****◆発表のポイント**

- ・がん患者の中でも、小児や AYA（思春期・若年成人）世代の割合は低く、種類也多岐にわたるため、今まではあまり注目されず、その支援も十分とは言えませんでした。
- ・今回、小児がんの当事者の経験や思い、そしてその支援者から課題をお聞きし、就学や就職、また、将来の妊娠のための妊孕性温存などの支援を考えます。
- ・当事者や家族の方、医療、教育、行政の関係者の参加により支援の輪を広げたいと思います。

がん患者の中でも、小児や AYA（思春期・若年成人）世代の割合は低く、種類也多岐にわたるため、今まではあまり注目されず、その支援も十分とは言えませんでした。また、AYA（思春期・若年成人）世代のがん患者については統一した診療体制も整っていない状況でした。

小児・AYA 世代の患者では、治療後も長期にわたりフォローアップを要するほか、年代によって就学、就労、恋愛や結婚、家族を持つことなど状況が変化していき、その課題によって心理的な状況もさまざまです。このため、個々に応じた多様なニーズ、ライフプランに応じた支援を進める必要があります。

今回、岡山大学病院のリプロダクションセンターと中四国広域がんプロ養成コンソーシアムは、合同企画により、小児・AYA がんフォーラム「今、そしてこれからの支え続ける」を開催し、小児や AYA（思春期・若年成人）世代のがん患者の将来の選択肢を広げるために支援者ができることを議論します。

さまざまな立場の参加者が、「小児・AYA がん患者及び経験者とその家族への支援のありかた」をともに考え、情報を発信する機会になればと考えています。広く多くの方に参加していただくため、岡山大学鹿田キャンパス J ホールおよび遠隔会議システム『Zoom』でのハイブリッド開催とします。どなたでも、ぜひ、ご参加ください。



PRESS RELEASE

【タイトル】

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 市民公開講座
第9回小児・AYA がんフォーラム in 岡山「今、そしてこれからを支え続ける」

【日時】

2025年2月23日（日）13：00～16：00（12：30より入場・接続可）

【場所】

岡山大学鹿田キャンパス Jホールおよび遠隔会議システム『Zoom』でのハイブリット開催

【参加者】

小児・AYA 世代がん患者・経験者、その家族、医療関係者、教育関係者、行政関係者、学生、一般の方など、どなたでもご参加いただけます。

【参加費】

無料

【お申し込み・参加までの流れ】

参加ご希望の方はチラシ二次元コードより Google フォーム(<https://forms.gle/oL157pBk7dd1fx7C7>)へアクセスの上お申し込み下さい。締切は2月18日（火）。

1.会場参加の場合

当日会場にお越しください。

2.WEB 参加の場合

Zoom 参加用の情報は開催前にメールが届きます。当日お時間になりましたら、記載された URL よりアクセスし、ご参加ください。

【お問い合わせ】

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課 中四がんプロ事務局 市民公開講座係

Eメール：ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

TEL：086-235-7812（平日9～17時のみ）

◆研究者からのひとこと

岡山大学病院リプロダクションセンターでは、がん患者の妊孕性温存治療を行うとともに、この治療を広く知っていただくための活動をしています。がん生殖に関する各種のパンフレット類もホームページからダウンロード可能です。

「がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA」代表
岡山大学病院リプロダクションセンター センター長
岡山県不妊専門相談センター センター長

中塚幹也





＜お問い合わせ先＞

岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室

中塚 幹也

（電話番号）086-235-6538（FAX兼）

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課

中四がんプロ事務局 市民公開講座係

（電話番号）086-235-7812（平日9～17時のみ）



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

